

**【研究名】 抗甲状腺薬による無顆粒球症のMMI、PTUの用量依存性の有無と
MMI、PTUでの発症率の有意差の検討**

1. 研究責任者：伊藤病院 学術顧問 吉村 弘

2. 背景

抗甲状腺薬による無顆粒球症は重篤な副作用ですが、頻度がまれなために出現頻度、薬剤の用量依存性が明らかではありません。

3. 研究の目的

用量依存性が明らかであれば、できるだけ少ない量で治療開始することが望めます。用量依存性の有無を検討します。

4. 研究対象及び方法

2005 年から 2022 年までに当院受診された未治療バセドウ病患者様の甲状腺機能検査、血球検査を用います。

【予想される不利益及び利益】

既存の試料および情報を用いるため、対象となった患者様にリスクはないと考えられます。用量依存性が明らかになれば、少ない量で開始することにより無顆粒球症の発症リスクを下げるができます。

【研究協力の任意性と撤回の自由について】

試料および情報がこの研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記へお問合せください。研究に協力されない場合も患者様に不利益が生じることはありません。

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

【費用について】

本研究の実施にあたり患者様への費用が生じることはありません。

【連絡先】

〒150-8308 東京都渋谷区神宮前 4 丁目 3 番 6 号

伊藤病院 学術顧問 吉村 弘

TEL 03-3402-7411